

枚方市小中学校体育館

空調設備整備 DBO 事業

審査結果報告書

令和5年8月18日

小中学校体育館空調設備整備 DBO 事業者選定審査会

令和5年8月18日

小中学校体育館空調設備整備 DBO 事業者選定審査会
会長 梅宮 典子

枚方市小中学校体育館空調設備整備 DBO 事業に係る総合評価について、次のとおり審査結果を報告します。

1. 審査結果

小中学校体育館空調設備整備 DBO 事業者選定審査会（以下「審査会」という。）は、審査基準に基づき厳正に審査した結果、次のとおり最優秀提案者を選定しました。

最優秀提案者 : エネテック大阪グループ（提案書番号 Yグループ）

<総合評価点>

分類	細分類	配点	Y	
基礎点	要求水準への適合	200	200	
加 点	本事業の実施に関する項目			
	1	事業実施における体制	20	14
	2	リスクへの対応の妥当性	20	14
	3	財務の健全性	10	3
	4	事業実施における地域貢献	20	5.6
	小 計		70	36.6
	空調設備の整備に関する項目			
	5	設計及び施工業務の実施体制及びスケジュールの妥当性	10	7
	6	空調設備の特徴	30	9
	7	学校現場及び災害に配慮した設置	30	9
	8	整備に向けた安全確保の妥当性	5	1.5
	9	環境への配慮	5	1.5
	小 計		80	28.0
	空調設備の維持管理に関する項目			
	10	維持管理業務の実施方針・実施体制・スケジュールの妥当性	10	7
	11	モニタリングの有効性	30	21
	12	事業期間終了時の空調設備の性能確保のための配慮	5	1.5
小 計		45	29.5	

光熱水費に関する項目			
13	光熱水費への配慮	100	93
小 計		100	93.0
その他に関する項目			
14	その他の提案	5	1.5
小 計		5	1.5
技術評価点		500	388
価格評価点		500	250
総合評価点		1000	638

2. 審査会委員構成

	氏 名	所 属 等
会 長	梅宮 典子	大阪公立大学 工学研究科 教授
副会長	大橋 巧	摂南大学 理工学部 住環境デザイン学科 准教授
委 員	奥田 善朗	奥田公認会計士・税理士事務所
委 員	岸田 陽子	大谷・岸田法律事務所 弁護士
委 員	松尾 博司	大阪府都市整備部 住宅建築局 公共建築室 設備課

3. これまでの経過

日 程	内 容
令和4年8月4日	第1回審査会 ※1
令和4年9月5日	入札公告及び入札説明書の公表
令和4年9月26日～令和4年10月5日	入札説明書等に関する質問受付
令和4年10月21日	入札説明書等に関する質問に対する回答公表
令和4年10月24日～令和4年11月9日	入札参加資格審査書類の受付
令和4年11月18日	入札参加資格審査結果の通知
令和4年11月24日～令和4年12月5日	電子入札及び提案書の受付 入札価格等の確認
令和5年4月～6月	再度公告及び質問受付回答 入札参加資格の受付及び結果通知
令和5年6月12日～6月30日	電子入札及び提案書の受付 入札価格等の確認
令和5年6月30日	指名型プロポーザル方式への変更
令和5年8月3日	第2回審査会 ※2 提案書に関する事業者プレゼンテーション実施 最優秀提案者の選定

※1 第1回審査会

- 期日 令和4年8月4日(木)
場所 枚方市役所 第3分館3階 第四会議室
案件 ①開会
②挨拶
③委員紹介
④事務局紹介
⑤会長及び副会長の互選
⑥諮問
⑦審査会の運営について
⑧事業の概要について
⑨審査項目等について
⑩今後のスケジュール
⑪その他

※2 第2回審査会

- 期日 令和5年8月3日(木)
場所 枚方市役所 庁舎別館4階 特別会議室
案件 ①開会
②諮問
③プレゼンテーション及び質疑応答
④加点審査
⑤最優秀提案者の選定
⑥その他

4. 審査概要

最優秀提案者の選定にあたっては、提出された入札書及び提案書に対して、枚方市が資格審査、要求水準適合確認及び開札を実施し、その後、応募者から提出された提案書及びプレゼンテーション・質疑応答を基に、審査会が技術評価点の加点部分を評価基準に基づき審議を行いました。

今回の審査対象者は1者となり、提案内容について要求水準の達成を確認できたため、加点審査の結果に関わらず、最優秀提案者を選定することとなりますが、本事業は、枚方市の重要な事業であることと、1者であっても加点審査の結果を含めた総合評価点は公表されることから、提案を適正に評価することを目的として第2回選定審査会を実施しました。

その結果、技術評価点と価格評価点を合計した総合評価点を算出し、最優秀提案者を選定しました。

なお、本審査は審査過程において提案内容を中立、公正に審査するため、応募者からの提出書類には提案書番号を付け、応募者名を伏せた上で審査を行いました。

5. 審査講評

<提案書番号：Yグループ> 最優秀提案者 エネテック大阪グループ

基本方針として「HIRAKATA Air Innovation ～新たな体育館環境から枚方市の持続的向上への寄与を目指して～」を策定し、「①市内企業との事業推進による地域経済への貢献」「②短工期で確実に業務を遂行する体制整備及び計画の立案」「③環境配慮に関する様々な取り組みの実施」「④児童・生徒・学校関係者や工事関係者に配慮した設計・施工の実施」「⑤地元企業と経験豊富な企業による安定したサービス提供と緊急時体制の構築」「⑥良好な機器の設置によるライフサイクルを見据えたコスト縮減」という6つのコンセプトを定め業務を遂行する提案、その具体化のための事業実施体制やグループ内の代表企業・構成企業ならびに協力企業の役割分担などを高く評価しました。

①市内企業との事業推進による地域経済への貢献については、施工に関する一次下請企業5社のうち3社を市内企業としている点を評価しました。

②短工期で確実に業務を遂行する体制整備及び計画の立案については、中学校で3か月、小学校で1か月程度の早期の整備完了、そのための具体的なスケジュールと実現方法などを評価しました。

③環境配慮に関する様々な取り組みの実施については、施工上の環境配慮として排ガス対策建設機械を使用する等の提案を評価しました。

④児童・生徒・学校関係者や工事関係者に配慮した設計・施工の実施については、ガス配管用の掘削作業を、作業員不在時に児童生徒が転落することのないように、当日埋戻しを原則とするという点を評価しました。

⑤地元企業と経験豊富な企業による安定したサービス提供と緊急時体制の構築については、維持管理段階において、緊急時の24時間365日対応のコールセンターと、遠隔監視システムの導入、故障時の緊急時における対応方針として遠隔監視システムにより空調設備の不具合を兆候段階から把握して対応開始可能とし故障の影響を最小限に抑え早期の復旧を図るとしている点、ならびに遠隔監視システムで得た各種運転データを分析し、効果的かつ効率的な運用につ

いて市及び各学校へ助言・提案を行うとしている点を評価しました。

⑥良好な機器の設置によるライフサイクルを見据えたコスト縮減については、遠隔監視システムにより 24 時間のエネルギー使用量や運転状態のデータ収集を可能とし、グラフ化する等の見える化を実現するという提案を評価しました。

以上を総合し、提案書番号 Y の提案について、適正と判断されたため、最優秀提案者として選定しました。

6. その他

今後は、最優秀提案者から受けた提案を活かし、令和 6 年度中に整備完了及び長期にわたる令和 21 年度までの適切な維持管理を精一杯進め、市と最優秀提案者が一体となり、各学校体育館に空調設備が整備され、児童等が快適に使用されることを期待します。

本事業の実施にあたり、多大な労力をかけて、高い技術力と優れたアイデアに基づいた貴重なご提案いただいた応募者には、審査会一同、心から敬意と感謝の意を表すとともに、御礼を申し上げます。

以上